

肛門扁平上皮癌治療としての内視鏡的粘膜下層剥離術に関する研究

1. 研究の対象

2014 年 1 月から 2023 年 12 月までの期間に肛門扁平上皮癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術を受けた 18 歳以上の方

2. 研究の概要

研究期間: 所属機関の長の研究実施許可日～2024 年 6 月 30 日

研究目的: 肛門扁平上皮癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術の有効性と安全性を明らかにすること。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、背景因子、治療方法、治療結果、経過、予後などを評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別、生年月日、病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等

4. 外部への試料・情報の提供

本研究に関するデータ解析業務は、Department of Gastroenterology and Hepatology, Marqués de Valdecilla University Hospital に委託します。

国名: スペイン

委託先名称: Department of Gastroenterology and Hepatology, Marqués de Valdecilla University Hospital.

住所: Avenida de Valdecilla s/n, 39008 Santander, Cantabria, Spain.

外国における個人情報の保護に関する制度は以下から参照することができます。

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

5. 研究組織

主たる研究機関及び研究代表者

Dr. Miguel Fraile López, Department of Gastroenterology and Hepatology, Marqués de Valdecilla University Hospital, Spain.

Dr. Enrique Rodríguez de Santiago, Gastroenterology and Hepatology Department, Ramón y Cajal University Hospital, Madrid.

共同研究機関及び研究責任者

大阪国際がんセンター 消化管内科 金坂 卓

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 消化管内科 金坂 卓 (研究責任者)

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上